

		チェック項目	はい	いいえ	改善点、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		基準以上のスペースはあります。庭も砂場を撤去し遊べるスペース拡大
	2	職員の配置数は適切であるか	○		児童発達支援管理責任者1名・保育士2名 児童指導員2名 計5名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	バリアフリー化はできていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		参考になるご意見を頂きありがたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページの一番下に掲載。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者、外部評価を受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	○		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	小学校、中学校、高校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な子どもの(重心児)受け入れをしていない。
	23	利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	保育園、幼稚園を卒園し、児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		連携は情報交換などできているが研修は今年は参加を見合わせている。
	26	障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現在の所はないので、今後検討したい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	放デイ連協会が本年は開催されていない。(コロナ感染症、感染防止の為)
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳やお迎えの際に状況を伝えたりしている。時には個別相談も受けています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	現在は不十分。相談には気軽に応じる体制はある。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年はコロナ感染症、感染防止の観点から中止しました。来年度の開催について検討中。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		保護者への周知は不十分。苦情に対する窓口、体制はできている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページのブログや毎月のお便りで活動の報告をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在は出来ていない。今後の課題。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		危機管理マニュアルを作成しているが保護者への周知が不十分。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・毎年2月、9月に訓練を実施しています。 ・ブログやお便りにてお知らせしていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年県の研修に参加後、事業所内にて研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○		

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

		チェック項目	はい	いいえ	改善点、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		基準以上のスペースはあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者1名・保育士3名 児童指導員1名・言語聴覚士1名 計6名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が 参画しているか	<input type="radio"/>		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		参考になるご意見を頂きありがたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		ホームページの一番下に掲載。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者、外部評価を受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、個別支援計画書を作成しているか	<input type="radio"/>		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用 しているか	<input type="radio"/>		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計 画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割 分担について確認しているか	<input type="radio"/>		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげ ているか	<input type="radio"/>		
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している か	<input type="radio"/>		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	<input type="radio"/>		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	保育園、幼稚園との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		医療的ケアが必要な子どもの(重心児)受け入れをしていない。
	23	利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	保育園、幼稚園を卒園し、児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	26	障害のない子どもと活動する機会があるか	○		現在の所はないので、今後検討したい。
	27	協議会等へ積極的に参加しているか	○		県の児童発達支援協議会へ参加している。本年は、まだ開催されていない為、出席はない3月に開催、出席予定。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳を通して伝えている。場合によっては個別相談も受けてます。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		現在は不十分。相談には気軽に応じる体制はある。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
非常時等の対応	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年はコロナ感染症、感染防止の観点から中止しました。来年度の開催について検討中。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		保護者への周知は不十分。苦情に対する窓口、体制はできている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページのブログや毎月のお便りで活動の報告をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		現在は出来ていない。今後の課題。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		危機管理マニュアルを作成しているが保護者への周知が不十分。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・毎年2月、9月に訓練を実施しています。 ・ブログやお便りにてお知らせしていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年県の研修に参加後、事業所内にて研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

		チェック項目	はい	いいえ	改善点、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		基準以上のスペースはあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		児童発達支援管理責任者1名・保育士3名 言語聴覚士1名 計5名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	バリアフリー化はされていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		参考になるご意見を頂きありがたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページの一番下に掲載。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者、外部評価を受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	○		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		毎日の活動を個別の課題を計画している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	小学校、中学校、高校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な子どもの(重心児)受け入れをしていない。
	23	利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	保育園、幼稚園を卒園し、児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	26	障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現在の所はないので、今後検討したい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		県の児童発達支援協議会に参加。本年は3月に初開催予定。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳やお迎えの際に状況を伝えたりしている。時には個別相談も受けています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	現在は不十分。相談には気軽に応じる体制はある。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
非常時等の対応	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年はコロナ感染症、感染防止の観点から中止しました。来年度の開催について検討中。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		保護者への周知は不十分。苦情に対する窓口、体制はできている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページのブログや毎月のお便りで活動の報告をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在は出来ていない。今後の課題。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		危機管理マニュアルを作成しているが保護者への周知が不十分。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・毎年2月、9月に訓練を実施しています。 ・ブログやお便りにてお知らせしていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年県の研修に参加後、事業所内にて研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○		

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		